

「新湾岸道路プロジェクト」が始まりました!

👉 検討対象となる区間



👉 湾岸地域の状況

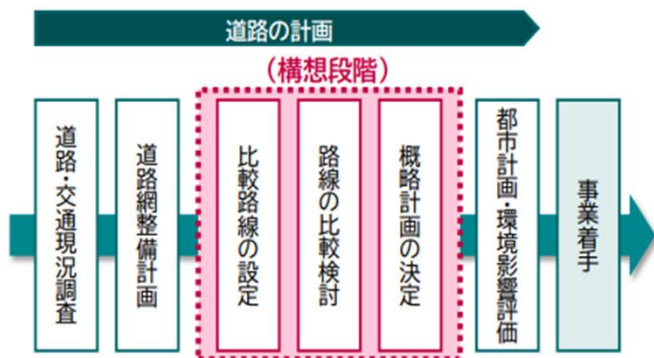


湾岸地域は人・モノの流れが集中しています
慢性的な交通渋滞の解消が喫緊の課題です



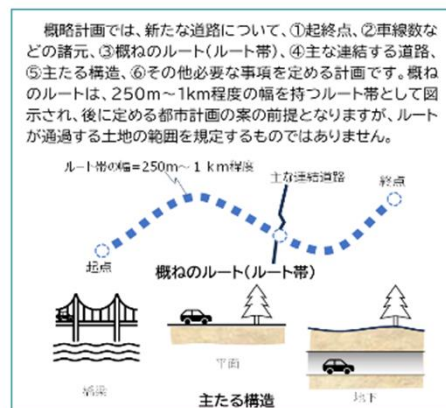
今後も港湾機能の機能強化や物流施設等の
立地が計画されています

👉 道路事業の流れ



出典) 道路行政の簡単解説 1.道路事業の流れ、国土交通省HPを元に作成

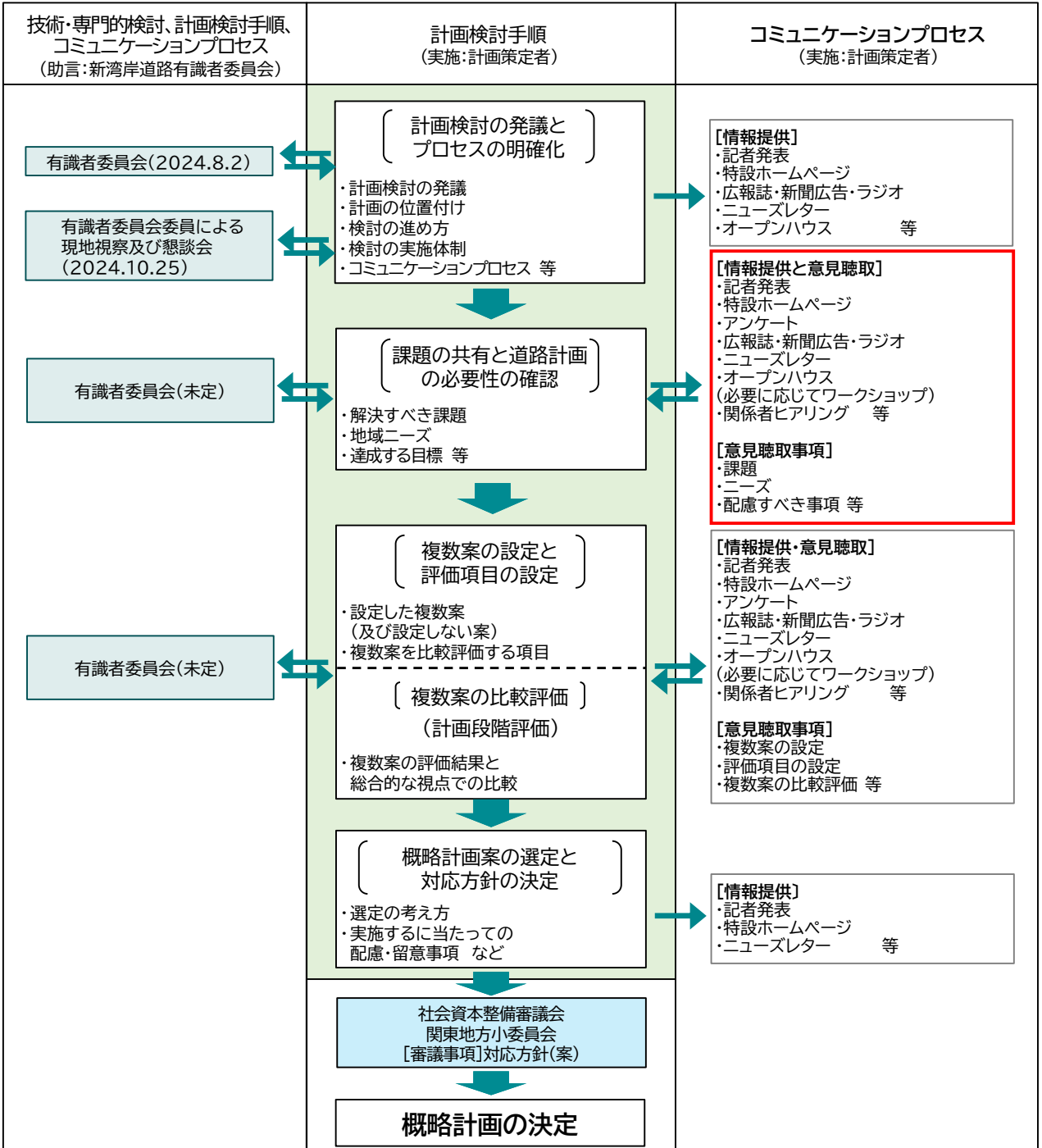
👉 概略計画とは



出典) 構想段階における道路計画策定プロセスガイドライン (平成25年7月、国土交通省道路局)、国土交通省HPを元に作成

新湾岸道路の計画検討プロセス

※必要に応じて柔軟に対応



地域の課題・ニーズ等について皆様のご意見やお考えをお聞かせください！

新湾岸道路プロジェクト企業アンケートフォーム

【募集期間】

令和6年11月15日(金)～令和7年2月28日(金)

アンケート調査フォームはこちら：

https://apply.e-tumo.jp/pref-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=40804



新湾岸道路プロジェクトにおけるコミュニケーション活動の運営主体

国土交通省関東地方整備局千葉国道事務所、千葉県県土整備部道路計画課、千葉市建設局道路部、市川市道路交通部、船橋市建設局都市計画部、習志野市都市環境部、市原市土木部、浦安市都市政策部

湾岸地域の交通課題

地域のみなさまのご意見やお考えをお聞かせください

- 事務局（国土交通省、千葉県、沿線市※）では、千葉県湾岸地域における解決すべき課題として以下の7項目（交通渋滞、交通事故、医療、防災、物流の円滑化、港湾・空港アクセス、生活環境）と配慮事項（自然環境、景観）を挙げており、課題を解消するために新たな道路として、新湾岸道路の構想段階（概略ルート・構造）の検討を進めています。

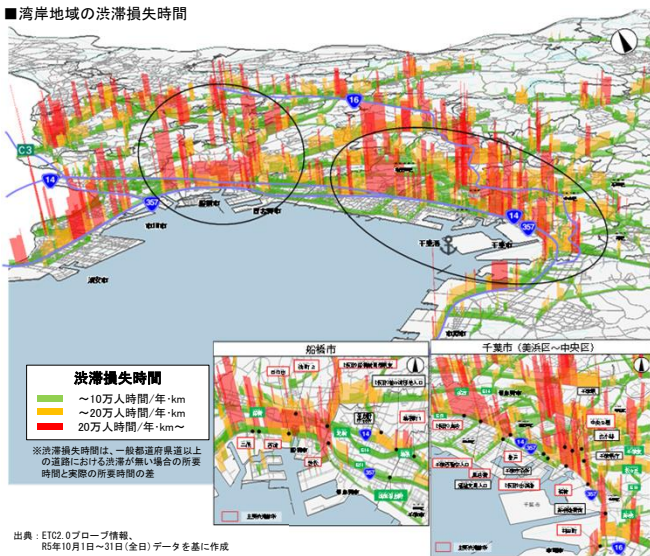
※沿線市：千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、浦安市

湾岸地域の解決すべき課題（交通課題）

交通渋滞

- ◆湾岸地域では広範囲にわたり県平均の1.7倍以上の渋滞損失時間が発生
- ◆国道357号・国道14号（船橋市、千葉市美浜区～中央区）に渋滞損失時間20万人時間/年・km以上区間が連担

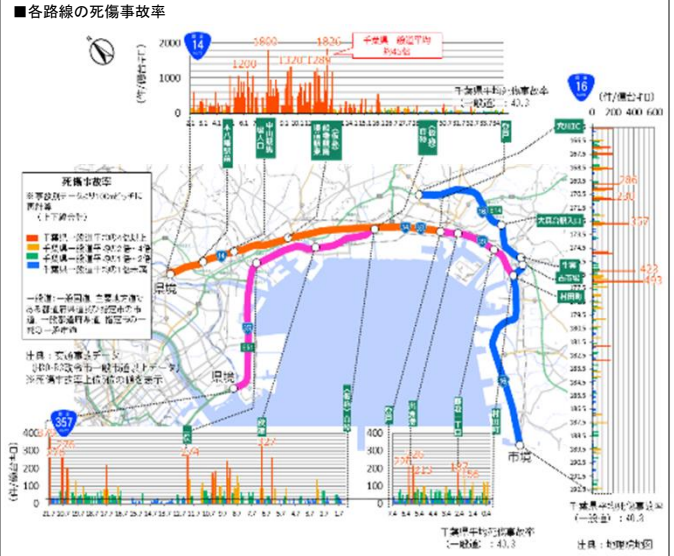
■湾岸地域の渋滞損失時間



交通事故

- ◆国道の死傷事故率は千葉県一般道平均事故率以上の区間が多い
- ◆国道14号は、死傷事故率が高い区間が連担し、最も高い区間は千葉県一般道平均の約45倍

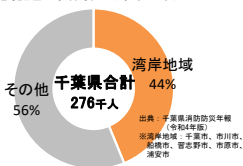
■各路線の死傷事故率



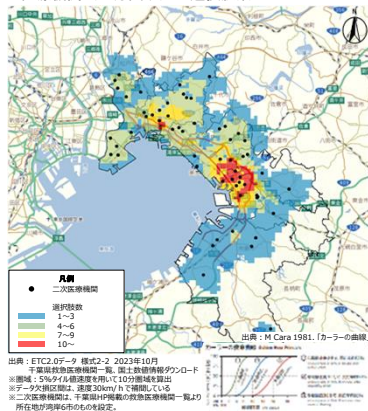
医療

- ◆湾岸地域の救急搬送人員は千葉県内の44%を占めるが、10分圏域にある二次医療機関が少なく、選択枝数に格差がある状況

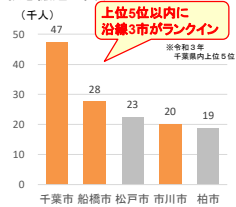
■救急搬送人員割合（令和3年）



■医療機関（10分圏域）の選択枝数



■救急搬送人員ランキング



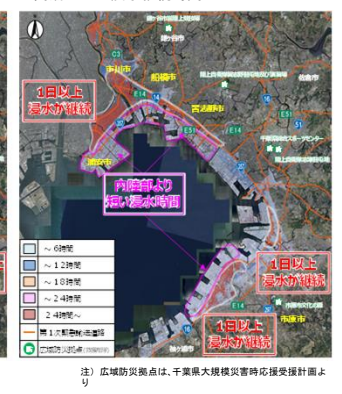
防災

- ◆湾岸地域の沿岸部の高潮による浸水想定深さは広域にわたり5m以上
- ◆近年、大型化する台風やゲリラ豪雨などの災害時における広域道路ネットワークの多重化が必要

■高潮による浸水深



■高潮による浸水継続時間



湾岸地域の社会・地域経済課題

地域のみなさまのご意見やお考えをお聞かせください

○事務局（国土交通省、千葉県、沿線市※）では、千葉県湾岸地域における解決すべき課題として以下の7項目（交通渋滞、交通事故、医療、防災、物流の円滑化、港湾・空港アクセス、生活環境）と配慮事項（自然環境、景観）を挙げており、課題を解消するために新たな道路として、新湾岸道路の構想段階（概略ルート・構造）の検討を進めています。

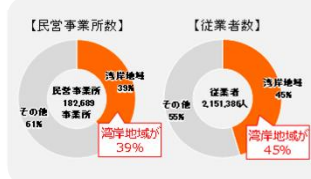
※沿線市：千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、浦安市

湾岸地域の解決すべき課題（社会・地域経済課題）

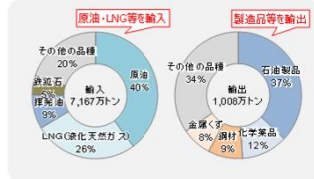
物流の円滑化

- ◆京葉工業地帯は、全国シェア1位である千葉県の製造業の産業基盤が集積し、素材やエネルギーの供給拠点、物流拠点となっている
- ◆製造される素材・原材料は湾岸地域から首都圏や国内工場に広域輸送されており、輸送効率の向上が必要

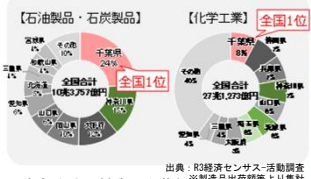
■千葉県の事業所数・従業者数



■千葉港の取扱貨物量



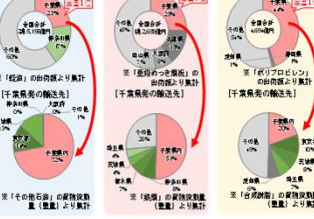
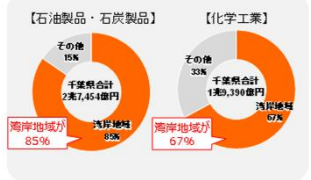
■全国1位の千葉県の製造業



■全国シェア1位の主な製造品（千葉県）

産業分類名	品目	出荷額	全国シェア	主な輸送先(国内)
石油製品・石炭製品	燃料	5,072 億円	23%	東京都、茨城県、神奈川県等
鉄鋼	圧延鉄板	3,159 億円	25%	神奈川県、栃木県、茨城県等
化学工業製品	ポリプロピレン	2,088 億円	44%	東京都、茨城県、埼玉県等

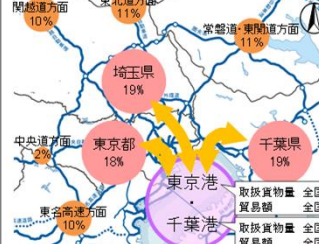
■湾岸地域の製造品出荷額



港湾・空港アクセス

- ◆東京港・千葉港は全国でも有数の取扱貨物量および貿易額を誇る港湾であり、各地方への輸送貨物は、千葉県、東京都、埼玉県が各2割を占める
- ◆今後、千葉港における港湾機能の高度化に伴う交通需要増大により、千葉港へのアクセス性低下が懸念

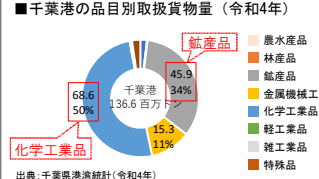
■東京港・千葉港の取扱貨物の方面別割合



■千葉港長期構想



■千葉港の品目別取扱貨物量（令和4年）



千葉港の目指す姿

- 公共埠頭の物流機能の強化により、背後に立地する企業の国際競争力強化や国内物流の安定性向上
- 賑わい空間の連携を図るための海上交通のネットワーク化及び市民生活の安全・安心を支える防災機能の強化
- 地域住民が海に親しむことのできる開放的な親水空間の創出

千葉中央地区の主な計画

- 物流機能の向上：老朽岸壁の廃止、埋立による物流施設等の立地促進、自動車・コンテナヤードの拡張、コンテナ岸壁の増深・延伸・2バース化、自動車岸壁の延伸
- 緊急物資輸送網の強化：緊急輸送道路（臨港道路）接続緊急物資輸送用岸壁、幹線貨物輸送用岸壁配置変更

港湾機能高度化に係り取り組まれている事業（令和6年度 千葉港湾事務所の主な事業）

- ・千葉港千葉中央地区複合一貫輸送ターミナル整備事業
- ・千葉港海岸直轄海岸保全施設整備事業

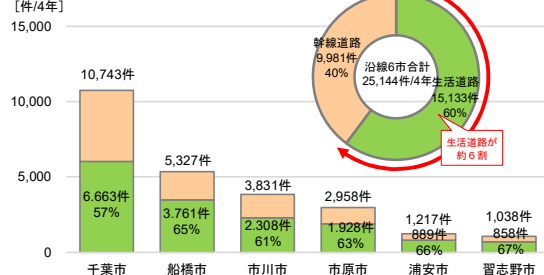
■外貨内貿コンテナ取扱量の伸び（千葉県）



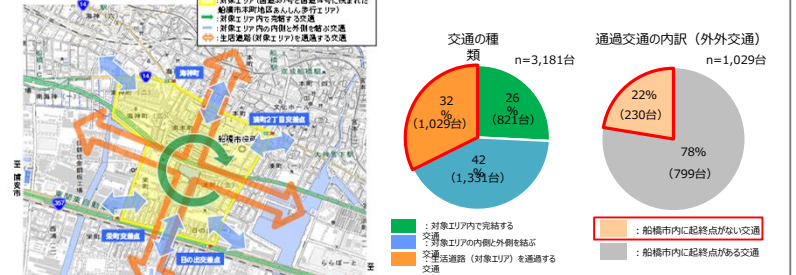
生活環境

- ◆湾岸地域(沿線6市)の生活道路で発生する事故件数は全体の約6割
- ◆幹線道路の渋滞を避けた車が市内中心部の生活道路に流入し、安全で快適であるべき住環境を阻害

■沿線6市の死傷事故件数



■生活道路への車の流入事例（船橋市）



出典：交通事故データ（H30-R3政令市一般市道以上データ、H30-R3生活道路データの合計）

湾岸地域における配慮事項

地域のみなさまのご意見やお考えをお聞かせください

○湾岸地域の自然環境や景観など、地域が将来に向けて大切にしていきたいことにも十分に配慮して検討を進めることが必要です。どのようなことに配慮が必要でしょうか。

配慮事項（自然環境・景観）

■配慮すべき自然環境

浦安市から習志野市の東京湾沿いに広がる三番瀬や谷津干潟等の豊かな自然環境が形成されています。ルートや構造検討にあたっては、これらの自然環境に配慮して検討を進めることが必要です。



三番瀬について

三番瀬は、浦安市、市川市、船橋市、習志野市の東京湾沿いに広がる約1,800ヘクタールの自然環境の多様性を残している貴重な干潟・浅海域です。

江戸時代から豊穡の海といわれてきた三番瀬は、人々の生活とともに、その歴史を歩んできましたが、戦後の高度経済成長の中で、東京湾の多くの干潟や浅瀬が埋立てられ、この三番瀬もさらなる埋立てが計画されました。

しかし、残された自然を、次の世代へと引き継ぐため、千葉県は、平成13年(2001年)に埋立計画をいったん白紙に戻し、徹底した情報公開と住民参加のもとで進め、自然環境の保全と再生を目指す「千葉県三番瀬再生計画」を平成18年(2006年)に策定しました。

■配慮すべき景観

海側は「海への眺望景観の保全」陸側は「広大な田園景観の保全」や「まとまりのある街並み景観の形成」等の景観形成の方向性が定められ、ふなばし三番瀬海浜公園や茜浜緑道は、関東の富士見百景に登録されています。ルートや構造検討にあたっては、これらの景観に配慮して検討を進めることが必要です。



出典：関東の富士見百景(関東地方整備局編 平成24年8月第四版)
千葉県良好な景観の形成に関する基本方針(平成21年3月)

船橋市景観80選(平成30年2月)

千葉市景観計画(令和5年9月)

※景観ゾーンや地域については、正確な景観ゾーンや地域を明示しているものではない

地図：「デジタル道路地図データベース」(財)日本デジタル道路地図協会、「国土数値情報」(国土交通省)を加工して作成。事業中間区間は千葉県道事務所事業概要パンフレット(2024.4)を基に分類した。

景観形成の方向性

千葉湾千葉地域

- 良好なウォーターフロント景観の創出
- 眺望景観の保全 等



出典：千葉県良好な景観の形成に関する基本方針(平成21年3月)より抜粋

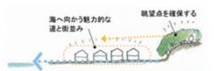
房総台地地域

- 良好な水辺景観の保全・創出と広大な田園景観の保全 等

景観形成の方針

うみの景観ゾーン

- 海を近づけ、海を身近に感じさせる
- 海際を魅力的にする
- 海からの景観を整える



出典：千葉県景観計画(令和5年9月)より抜粋

千葉市

まちの景観ゾーン

- 地域の特性を活かしたまとまりのある街並み景観をつくる
- まちの身近な拠点景観をつくる
- まちをつなぐ快適な景観の軸をつくる 等



出典：千葉県景観計画(令和5年9月)より抜粋

関東の富士見百景

ふなばし三番瀬海浜公園

- 春は三番瀬で潮干狩りを開催、秋から冬にかけては多くの渡り鳥が飛来する



出典：船橋市景観80選(平成30年2月)より抜粋

茜浜緑道

- 秋から冬には、富士山頂に夕日が沈むダイヤモンド富士が見られる



出典：関東の富士見百景(関東地方整備局編 平成24年8月第四版)より抜粋

コミュニケーション活動の状況

■ ニュースレターの配布

○新湾岸道路プロジェクトの検討状況を

お知らせするため、昨年11月にニュースレターの創刊号、第2号を発行しました。

○引き続き皆様とコミュニケーションを重ねながら手続きを進めていくため、今後も段階に応じたニュースレターを発行してまいります。



【閲覧方法】

▶電子媒体のニュースレター

新湾岸道路ポータルサイトに掲載されています。

▶紙媒体のニュースレター

湾岸地域の沿線市（千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、浦安市）の公共施設（市役所、公民館、鉄道駅など）に配架しています。

※配架箇所の詳細については新湾岸道路ポータルサイトをご覧ください。

■ オープンハウス(パネル展示を中心とした対話形式による説明会)

みなさまのご意見を幅広くお聞きするための場として、令和6年12月から千葉市、船橋市、習志野市、市原市の公共施設・商業施設等で『オープンハウス(パネル展示を中心とした対話形式による説明会)』を計22箇所で開催しております。



令和6年12月26日(木)
習志野市役所



令和6年12月14日(土)
アリオ市原



令和7年1月11日(土)
幕張PA

次回開催

2月20日(木) 市川市行徳支所
2月22日(土) イオンマリンプアショッピングセンター

※オープンハウスの詳細情報については、新湾岸道路ポータルサイトをご覧ください。

新湾岸道路ポータルサイト

https://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/chiba_index080.html

新湾岸道路ポータルサイト

検索

